

生産管理と 在庫・仕掛品削減セミナー

開催日時	2025年 6月24日(火) オンライン	2025年12月18日(木) オンライン
	2025年10月10日(金) オンライン	2026年 2月25日(水) オンライン
	各回とも 10:00~17:00	

対 象	・生産管理・工程管理の担当者 ・現場改善の担当者 ・生産システムの改善担当者、生産情報システム担当者 ・生産・製造部門の方 ・購買・調達・資材・外注担当の方		
講 師	島田 一弘 氏 JMA専任講師	参加料(税込)	法人会員：50,600円/1名 会 員 外：56,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

本セミナーでは、ものづくりの基本である生産管理の仕組みを理解し、成果のあがる改善活動のポイントをつかみます。

多品種少量生産や短納期化に伴い、生産管理の巧拙が生産性やコストに大きな影響を及ぼす時代です。

いらないものが多いのに必要なものが欠品してムダを発生させていませんか?「要るときに要るモノが要るだけ供給できる」仕組みをつくりましょう。

また、IT化が進んで仕組みがブラックボックスになっているのも改善を阻む大きな原因です。見える化を行うことで、在庫管理と発注のしくみ、在庫管理と現場への供給方法、工程間の仕掛品などを見直し、短納期対応の効率的な生産の仕組みに改善することができます。

さまざまな部門が関係する生産管理・在庫問題の解決が生産性向上の近道です。

経営に貢献する 生産・在庫管理の仕組みをつくらう!

- ✓ モノの流れをお金で捉えていますか?
- ✓ 販売・生産計画と連動した適正在庫になっていますか?
- ✓ 現品・在庫の「見える化」ができていますか?
- ✓ 製品・部品の特性に応じた適正な発注ができていますか?



参加者の声

- ・在庫管理、削減について終わりはないと改めて思いました。
- ・他社の事例を紹介していただくことで分かりやすかったです。
- ・異業種の方とのディスカッションを通じて、違った目線での考え方を学ぶことができました。
- ・動画がわかりやすく、研修も「難しい」という先入観なく取り組むことができました。
- ・グループ研修を通じて意見交換ができ、教材も具体例が多く丁寧で非常に分かりやすかったです。
- ・なんとなく普段やっていることが体系的に学習できました。

■ プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

1 販売・生産管理と在庫管理

- (1)在庫管理に携わる人の悩み (2)需要予測と生産管理
- (3)リードタイムと在庫管理

演習

2 適正在庫と部品管理

- (1)在庫品の整理・整頓 (2)適正在庫
- (3)在庫管理の4つのポイント
- (4)部品ストアでの保管方法

演習

3 発注方法タイプと仕組化

- (1)部品展開と部品手配
- (2)定量発注方式と定期発注方式 (3)MRP方式と製番方式
- (4)部品倉庫

—どのように改善すればよいでしょうか—

グループ研究

4 部品供給と仕掛品の削減

- (1)生産方式と工場内物流システム
- (2)部品供給 入庫～受入れ～払出し
- (3)仕掛品削減のポイント
- (4)なぜなぜ検討 原因分析

グループ研究

5 SCMと全体最適化

- (1)Win - Winの関係づくりと事例
- (2)調達物流の改善と効率化

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

